

第3回追浜公園等指定管理者選考委員会 会議記録

概要

日 時：令和3年11月5日（金） 13時30分～14時25分

場 所：横須賀市役所本庁舎3号館 3階 301会議室
（傍聴者控室は302会議室）

出席者：選考委員 ◎工藤 幸久（横須賀商工会議所事務局次長兼総務渉外課長）
○三浦 勝明（横須賀市環境政策部公園管理課長）
久光 一誠（追浜地域運営協議会 委員）
柏木 雅一（横須賀市体育協会 理事長）
高橋 哲也（横須賀市文化スポーツ観光部スポーツ振興課長）
*敬称略 ◎委員長 ○職務代理者

：事務局 小野・千葉・内山・齊藤・竹下・小林・藤平・福田・前原
（環境政策部公園管理課）

傍聴者：4名

議事次第

- ・第3回追浜公園等指定管理者選考委員会開会
- ・進行について事前説明（事務局）
- ・非公開での意見交換
- ・公開での意見交換・採点・集計・採点結果発表・候補団体決定

第3回追浜公園等指定管理者選考委員会 開会

（非公開部分）

- ・本委員会の委員数は5名であり、指定管理者選考委員会等条例の第4条の規程による定足数の半数以上の出席があることから、本委員会の成立を確認。
- ・財務状況や個別のノウハウ、その他公表することで申請団体が不利益をこうむる可能性がある内容についての審議。

－傍聴者入場（４名）－

（公開部分）

・公開での意見交換・採点・集計・総合評価

（作業手順説明）

- (1) 意見交換（不開示情報を除く）
- (2) 採点
- (3) 各委員から選考採点表を提出してもらい、事務局で集計
- (4) 集計の結果、最高評価点を得た団体が指定管理者候補団体として選考される。提案評価の1～4の各項目の委員全員の合計点が5点未満の場合と総配点が満点の60%（追浜公園ほか2箇所は1,100点の60%（660点））に満たない場合は落選とし、該当団体無しとする。
- (5) 選考された団体の選考結果の総合評価をまとめる。
- (6) 今後について（選考結果を「答申」として横須賀市長に提出する など）、委員長より説明。

（1）意見交換

追浜公園ほか2箇所

応募団体① シティサポートよこすか・横浜 DeNA ベイスターズ共同事業体

（委員）

○選考基準2 施設管理について

- 懸念点はなく、評価の高い内容になると期待できる。

○選考基準6 地域貢献について

- 提案書での地域貢献に関する実績が他事業に関することが多く、実際に本事業でどのような地域貢献をする予定なのかが薄いように感じた。

○選考基準10 施設の目的に即した総合運営について

- 樹木の管理について、剪定回数を抑えるためにかなりバッサリ切ってしまう施設が多々あるが、自然樹形を基本とするプランが実行されるとのことなので期待している。

○選考基準13 指定管理料について

- 直営による経費削減を提案しているにもかかわらず、業務委託費が大きく増加した収支内訳の矛盾に納得できる説明が得られなかった。

○総評

- どこの公園施設の管理者選考提案に書いても使えるような曖昧な提案内容が多く、「追浜公園等」で

何をするのか。「追浜地域」にどんな貢献をするのかという具体的な内容が少ないように感じた。

- 受け入れがたい内容はないが、ぜひお願いしたいと思う内容もなかった。安定した過去の実績、他の指定管理実績により、質の高い指定管理が期待できる内容となっている。

(委員)

○選考基準 2 施設管理について

- 掃除能力の検定資格の習得を自前でやっているのは評価でき、委託業者と並列して実施することにより利用者が気持ちよく使えることが期待できる。

○選考基準 3 利用者への配慮について

- もう少し様々な方法で収集し、改善につなげていく必要があると感じた。

○選考基準 8 利用者への対応について

- クレーム・苦情に対してのマネジメントができており、初期対応が推進されている点も評価できる。

○選考基準 9 スポーツ振興について

- いろいろなイベントの企画・運営により、より多くの市民に貢献できることが期待される。

○総評

- これまでのノウハウが活かされており、1つ1つ丁寧に取り組んでいる姿勢が見受けられる。総体的にみて次の指定管理を任せても良いと思う

(委員)

○選考基準 4 リスクへの対応について

- 災害発生時の体制が確立されており、特に大雨被害への対応がしっかりと行われていた。
- コロナの対応についても多様に行われており、マスクを自動販売機で販売した実績など、今後にも期待が持てる。

○選考基準 7 人員体制について

- 多種多様な研修の実施や、普通救命講習を全スタッフが受講しているなど、人材育成もしっかり行われており、適切な管理が期待できる。

○選考基準 8 利用者への対応について

- スポーツ備品の無料貸し出しや窓口での物品販売、キッチンカー等による軽食の販売を実施するなど、利用者ニーズを的確に捉え、サービスの向上を図っている点は評価でき、今後も継続していくことを期待している。

○選考基準 10 施設の目的に即した総合運営について

- 質の高い人材が確保され、プロ野球特有のグラウンド整備についても期待される。
- 熱中症対策に係る施設整備の検討や、トップアスリートなどで設立される法人との新たな連携など、質の高い施設運営が期待できる。

○選考基準 13 指定管理料について

- 経費の削減例や実績が示されており、還元についても記載があったが、指定管理料は本市が設定している上限額とほぼ同額であり、自主事業やサービスで得られた利益を管理運営経費に充填するなど、指定管理料の削減努力が見られなかった点にもの足りなさが残る。

○総評

- 代表団体は、本市指定管理施設における多数の管理運営実績があるため、安定した管理運営が見込まれること、また、構成団体はプロ野球球団であることから、野球を通して更なる地域の活性化やスポーツの振興が期待できると考えられる。

(委員)

○選考基準 1 法令順守について

- 法令遵守に対する具体的な方法とともに、文書の作成・保存、個人情報保護、情報公開の体制が示されており、標準的な内容といえる。

○選考基準 6 地域貢献について

- 代表企業の地元雇用、特に 60 歳以上の雇用は 90%を超えている。
- 消耗品等の購入や委託業務もまずは市内発注を原則のほか、様々な地域連携、公益性の高い事業実施や地域団体への寄付・協賛など、地域貢献度は代表企業の地域貢献度は非常に高いと評価できる。

○選考基準 9 スポーツ振興について

- 既存の自主事業に加えて、低稼働率時間帯の利用促進を図るための取り組みが提案されていることから、利用者増の期待が持てる。

○選考基準 11 施設の維持管理について

- 様々な施設点検計画のもと、計画的な修繕、外部委託企業との連携が図られ、概ね安全・安心な施設保全が期待できる。

○選考基準 12 ドッグランの運営について

- 概ね標準的な管理体制が整備されていると思うが、新しい取り組みとしての講習会等の開催について、具体的な内容が記載されておらず、物足りなさが残る。

○総評

- 経験値に長けており、管理面においては信頼性が高い。施設柄、独自色を押し出した事業展開が難しい面がある中で、工夫を凝らした自主事業の提案がされている。
- 地域貢献の面では大変高い実績が認められ、次期指定管理機関を任せるに値すると評価できる。

(委員)

○選考基準 4 リスクへの対応について

- ハザードマップによる危険個所の可視化や、利用者目線に立ったリスク対応、安全利用への配慮、事故防止策の徹底等の具体的な対応が見込まれていたと思う。

○選考基準 5 障害者及び男女共同参画への配慮について

- 障害者雇用、女性活躍推進、ワーク・ライフ・バランスの推進など、一定の効果が見受けられ、多様な性への対応も具体的に検討されており、効果が見込まれる。

○選考基準 11 施設の維持管理について

- 実績に基づいた点検体制の確立等、組織的な対策が練られており、適正な安全性への配慮、施設の維持管理が見込まれると思う。

○選考基準 12 ドッグランの運営について

- 実績に基づく注意喚起、トラブル防止策など、具体的な効果が見込まれる。

○総評

- 環境への配慮の取り組みや海洋プラスチックごみ対策アクション宣言への賛同等、SDG's の推進に向けた環境への配慮等、時代に適応した取り組みは評価される。
- 多くの市民が参加可能なスポーツ振興事業の提案や地域連携・地域振興策も具体化され、地域活性化が見込まれる。
- 今後、多様な性への対応等、更なる時代に適応した対応について、具体化をすると、よりよい内容となると思う。

(2) 各委員採点

(3) 集計

(4) 確認・結果発表・総合評価

- ①集計結果を各選考委員に配布し、誤りが無いか確認。
- ②委員長より下記について説明し、結果発表。
 - ・採点項目ごとの点数については、申請団体の不利益となる可能性があるため発表しない。
 - ・基礎項目評価の合計点と提案評価の1～13の項目ごとに選考委員全体の合計点、そして総

合計の点数をモニターに表示し、発表する。

- 指定管理者選考にあたっては最低基準点を設けており、基礎項目評価の合計点が65点以上、提案評価の1～4の各項目の委員全員の合計点が5点未満の場合及び総配点が満点の60%に満たない場合は、たとえ1団体であっても選考しない。

追浜公園等指定管理者選考 採点集計表 (追浜公園ほか2か所) (単位：点)

区分		評価項目	配点	シティサポートよこすか・ 横浜DeNAベイスターズ共同事業体	—
1		基礎項目	150点満点	132.5	
2	(1)	法令遵守	50点満点	30	
	(2)	施設管理	50点満点	40	
	(3)	利用者への配慮	50点満点	30	
	(4)	リスクへの対応	50点満点	35	
	(5)	障害者及び男女共同参画への配慮	50点満点	30	
	(6)	地域貢献	50点満点	35	
	(7)	人員体制	50点満点	30	
	(8)	利用者への対応	100点満点	80	
	(9)	スポーツ振興	100点満点	90	
	(10)	施設の目的に即した総合運営	100点満点	70	
	(11)	施設の維持管理	100点満点	60	
	(12)	ドッグランの運営	100点満点	50	
	(13)	指定管理料	100点満点	50	
合 計			1,100点満点	762.5	0
順 位				1位	—

③委員長より下記について説明。

- ・申請団体において、総配点の 60%（追浜公園ほか2箇所では 1,100 点の 60%（660 点））をクリアしている。
- ・本委員会として、令和 4 年 4 月からの追浜公園ほか2箇所指定管理者の候補者として、シティサポートよこすか・横浜 DeNA ベイスターズ共同事業体を候補者として選考する。また、選考団体の総合評価を以下の通りまとめる。

（シティサポートよこすか・横浜 DeNA ベイスターズ共同事業体 総合評価）

1 法令遵守については、

法令遵守に対する具体的な方法とともに、文書の作成・保存、個人情報保護、情報公開の体制が示されており、標準的な内容といえる。

2 施設管理については、

懸念点はなく、評価の高い内容になると期待できる。

特に、掃除能力の検定資格の習得を自前で行っているのは評価でき、委託業者と並列して実施することにより利用者が気持ちよく使えることが期待できる。

3 利用者への配慮については、

提案の内容に加え様々な方法で収集し、改善につなげていく必要がある。

4 リスクへの対応については、

災害発生時の体制が確立されており、ハザードマップによる危険個所の可視化や、利用者目線に立ったリスク対応、安全利用への配慮、事故防止策の徹底や新型コロナウイルスに関してなど具体的な対応が見込まれており、今後にも期待できる。

5 障害者及び男女共同参画への配慮については、

障害者雇用、女性活躍推進、ワーク・ライフ・バランスの推進など、一定の効果が見受けられ、多様な性への対応も具体的に検討されており、効果が見込まれる。

6 地域貢献については、

提案書での地域貢献に関する実績が他事業に関することが多く、実際に本事業でどのような地域貢献をする予定なのかが薄い。代表企業の地元雇用、特に 60 歳以上の雇用は 90%を超え、様々な地域連携、公益性の高い事業実施や地域団体への寄付・協賛など、代表企業の地域貢献度は非常に高いと評価できる。

7 人員体制については、

多種多様な研修の実施や、普通救命講習を全スタッフが受講しているなど、人材育成もしっかり行われており、適切な管理が期待できる。

8 利用者への対応については、
クレーム・苦情に対してのマネジメントができており、キッチンカーによる軽食販売など、利用者のニーズに対しても適切な対応が行われている。

9 スポーツ振興については、
既存の自主事業に加えて、低稼働率時間帯の利用促進を図るための取り組みやいろいろなイベントの企画・運営により、利用者増やより多くの市民への貢献が期待できる。

10 施設の目的に即した総合運営については、
質の高い人材が確保され、プロ野球特有のグラウンド整備についても期待ができ、熱中症対策に係る施設整備の検討や自然樹形を基本とする樹木の管理など、より良い施設運営が期待できる。

11 施設の維持管理については、
実績に基づいた点検体制の確立等、組織的な対策が練られており、計画的な修繕、外部委託企業との連携を踏まえ、概ね安全・安心な施設保全が期待できる。

12 ドッグランの運営については、
実績に基づく注意喚起、トラブル防止策など、概ね標準的な管理体制が整備されているが、新しい取り組みとしての講習会等の開催について、具体的な内容が記載されておらず、物足りなさが残る。

13 指定管理料については、
指定管理料は本市が設定している上限額とほぼ同額であり、指定管理料の削減努力が見られなかった点や直営による経費削減を提案しているにもかかわらず、業務委託費が大きく増加した収支内訳の矛盾にもの足りなさが残る。

-----**全委員異議なし**-----

④委員長より下記について説明。

- ・本委員会は、横須賀市長からの「諮問」を受けて選考を行っているため、今回の選考結果を「答申」として市長に提出する。最終的には、令和3年12月定例議会にて審議の後、議決を得て指定管理者として正式決定する。なお、選考結果は、後日、市議会に対し資料提出されるほか、横須賀市ホームページでも公表する。

-----**傍聴者 退場**-----

- 事務局からの連絡事項

終了

【事務担当：横須賀市 公園管理課 管理第2係 前原 TEL046-822-9561】